

先進技術の統合を推進する TECのシンクタンク

ケミカルを中心とする各種のプラントエンジニアリングから、各分野のCIM/FA化、バイオテクノロジー関連まで、幅広い活動を展開する東洋エンジニアリング株式会社(TEC)。同社の技術研究所とエンジニアリング研究所は、「自在」「次世代」「調和」「安全」をコンセプトに、エンジニアリング活動に必要な多様な技術の研究開発、さらにはそれらの統合化に活躍するシンクタンクとして、数多くの実績をあげている。

活動の特徴として、エンジニアリング業務の場合仕事毎に必要な技術が異なることが多いため、基本的な部門分けはあるもののニーズに合わせてプロジェクトが組める体制にある。なお、TECにはCIM/FA関連の研究を主とする産業システム研究所もある。



技術研究所

技術研究所

千葉県茂原市にある技術研究所は、同社の研究機関としては老舗的存在で、TEC独自の高度な技術力を今日まで支えてきた。現在プロセス開発部・プロセス技術部・材料技術部・バイオ研究部の4部門で構成され、プロセス開発や材料開発等を中心に実験・試験的研究が多い。いわば技術のタネづくりを担い、宇宙やバイオといった分野にまで研究が広がっている。



バイオプロセス統合制御システム

■技術研究所への交通案内

JR外房線茂原駅から車で約10分



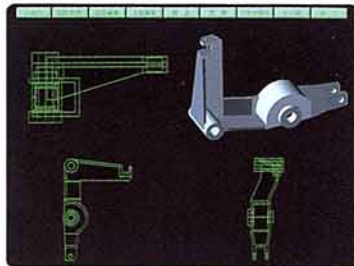
住所 / 〒296 千葉県茂原市東郷富士見1818

常にニーズを吸い上げ
リアルタイムR&Dをめざす
ホロニア型研究所

設備の高付加価値化と技術のイノベーションを追求

研究紹介

技術研究所・エンジニアリング研究所 東洋エンジニアリング株式会社



図面から立体を作成する“運慶”



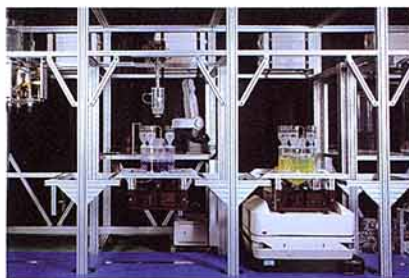
エンジニアリング研究所

エンジニアリング研究所

平成3年、習志野市のベイエリアに建つTECの総合エンジニアリングセンター敷地内に開設された新しい研究所で、メカトロ研究部、IMS研究部、応用技術部の3部門から成る。

研究の中心はプラントのハードの開発やコンピュータ技術によるシステムの開発で、直接エンジニアリングビジネスに結びつくものが多い。すでに組み換え自在型化学工場のトータルシステム“MILOX”や、CAD技術による図面認識立体作成ソフト“運慶パイプライン漏洩監視システムPLMS”等が商品化されている。

また、原子力・電力事業本部でも、中部電力の復水器細管設備診断システムをはじめ、数多くのシステム開発の実績がある。



組み換え自在型化学プラント“MILOX”デモユニット

●研究所の概要

<技術研究所>

- ・敷地面積 19,400㎡
- ・建物面積 本館/1,860㎡
試験棟/1,250㎡
- ・研究所員 61名
- ・創立年月 昭和37年8月

<エンジニアリング研究所>

- ・敷地面積 55,230㎡
- ・建物面積 6,660㎡
- ・研究所員 50名
- ・創立年月 平成3年10月

MEMO

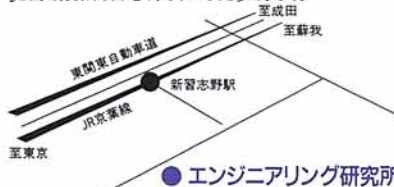
技術研究所のある茂原市は天然ガスの産地として有名で、同研究所に隣接する三井東圧化学㈱の工場も、この天然ガスを求めて進出した。一方、エンジニアリング研究所の近くでは、JR京葉線沿線に幕張メッセや東京ディズニーランドがある。



幕張メッセ

■エンジニアリング研究所への交通案内

JR京葉線新習志野駅から徒歩約5分



住所 / 〒275 千葉県習志野市西浜2-8-1
ベイテックビル・アネックス

研究所のお問い合わせは…TEL(0474)51-1111(代) 総合技術センターまで